

TOTO

リモコン便器洗浄ユニット

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意

(安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。		 は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
--	---	--	--

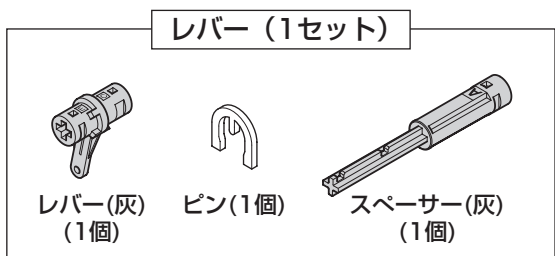
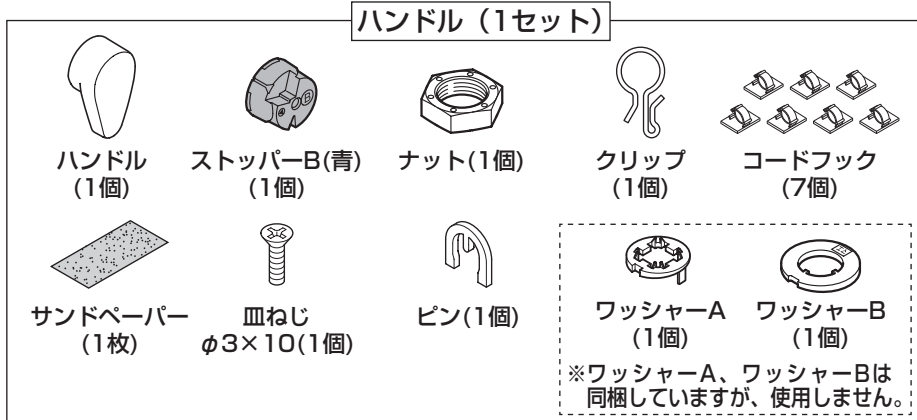
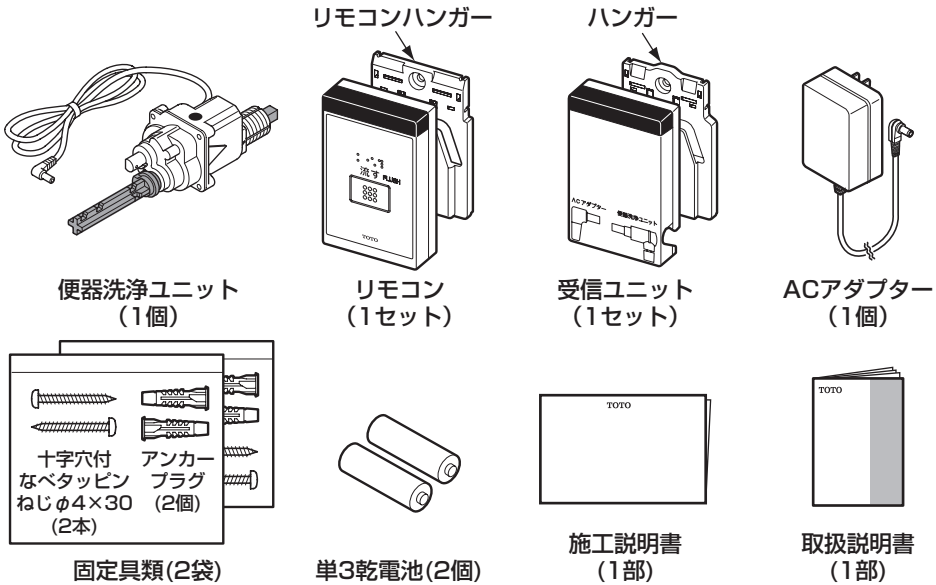
 警告	
 禁 止	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わない 火災の原因になります。
	電気器具なので、絶対に水をかけない 故障・事故の原因になります。
	ACアダプターをぬれた手でさわらない 感電の原因になります。

 警告	
 分解禁止	修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理、改造は行わない 故障・感電の原因になります。
 水場使用禁止	水がかかったり、表面に結露が生じるような湿気の多い場所、 特に浴室やシャワールームで使用しない 故障、感電の原因になります。
 必ず実行	ACアダプターをコンセントに差し込むときは、根元まで十分 差し込む 火災の原因になります。

 注意	
 禁 止	器具に強い力や衝撃を与えない 故障・事故の原因になります。
 必ず実行	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 故障や事故の原因になります。
	取り付けの際は止水栓を閉めてから行う 水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
	設置工事は、この説明書に従って確実に行う 故障や水漏れの原因になります。

同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。



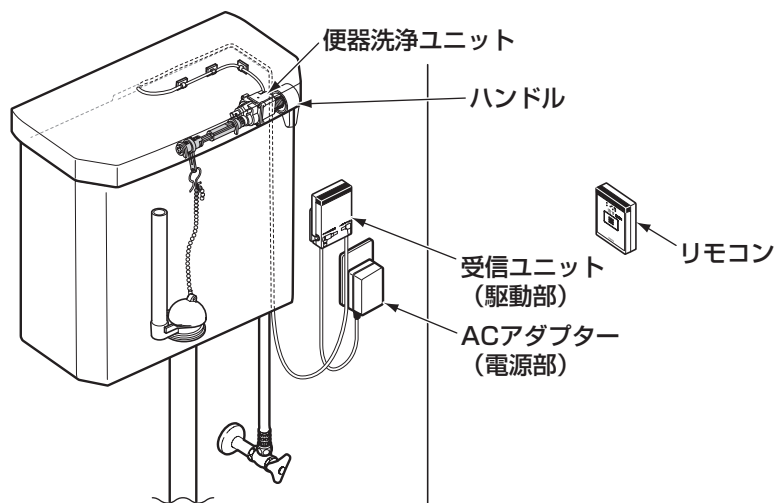
仕様

電源	駆動部	AC100V 50／60Hz	電源コード長さ	1.9m
	リモコン部	単3乾電池 2個	主要材質	ABS樹脂
消費電力		常時1W 駆動時30W	周囲使用温度範囲	0～40℃

取り付け前に

- 電気製品ですので受信ユニットや、ACアダプター、リモコンに水をかけないようにご注意ください。また浴室内では使用しないでください。
- 電源はAC100V(50／60Hz)です。当商品と他の電気機器を併設する際の電源用コンセント布設に関しては、必ず電気工事店様にご依頼ください。
リモコンの送信部や受信ユニットの受信部を傷つけないよう十分ご注意ください。
- 当商品はすべて右ハンドル専用品です。
- 盗難防止が必要な場合は、盗難防止キットHM10をご購入ください。
- 連立して設置される場合は、リモコンの相互干渉防止のため、連立台数に応じた特注品をお選びください。

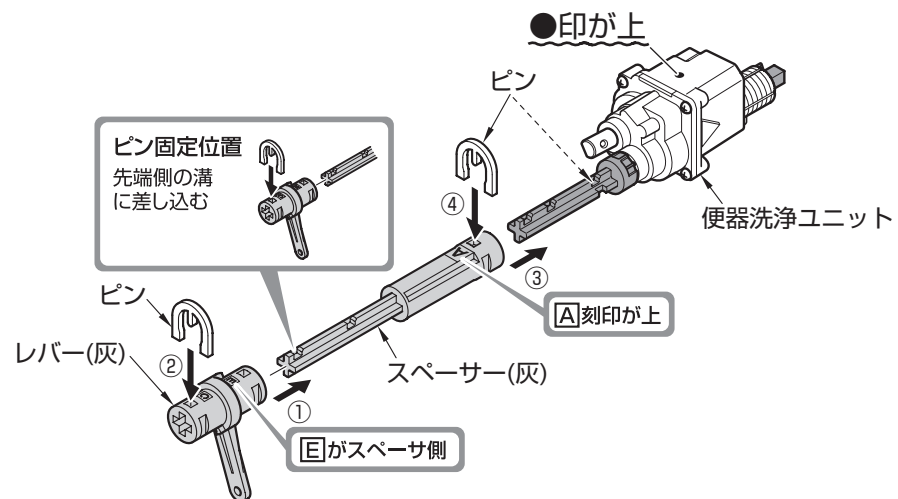
各部のなまえ



取付方法

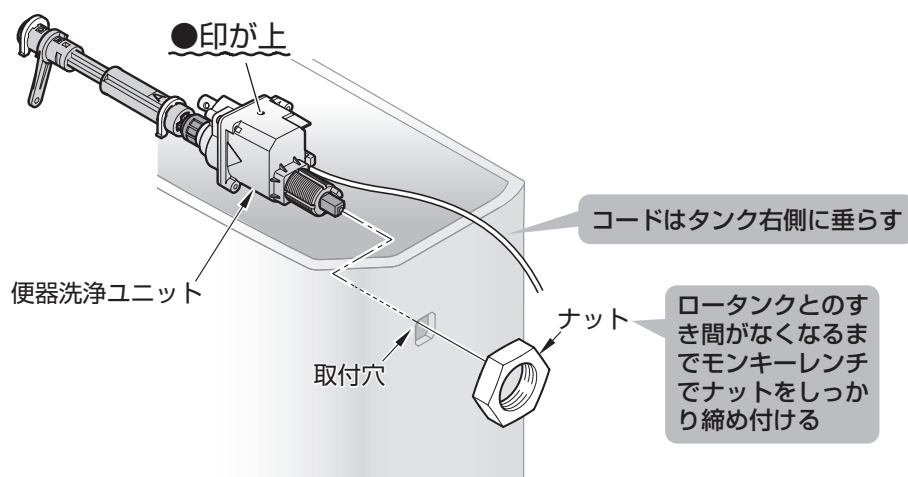
1 便器洗浄ユニットの取り付け

- ① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてレバー(灰)、スペーサー(灰)、ピンを取り付ける。
※ピンをセットしたあとレバーが抜けないことを確認する。

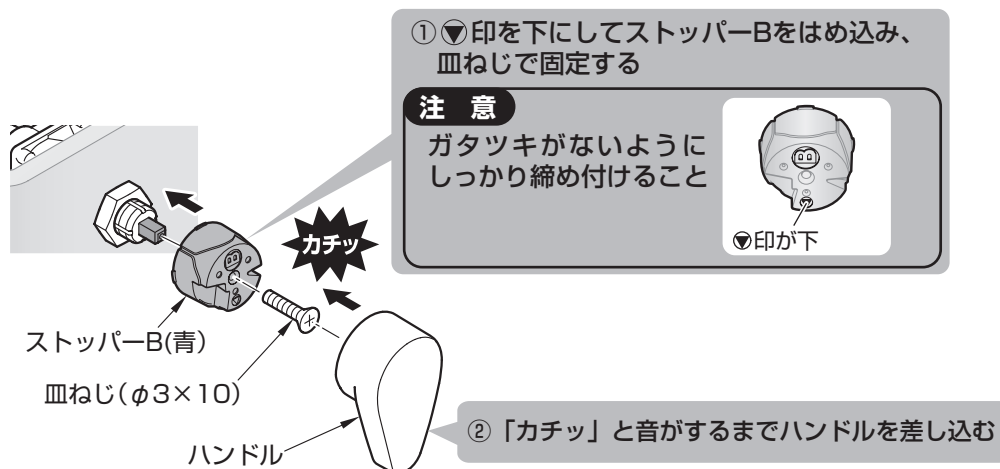


※ピンは2個ありますが同じものです。
どちらのピンを取り付けても問題ありません。

- ② 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける。



- ③ ハンドルを取り付ける。

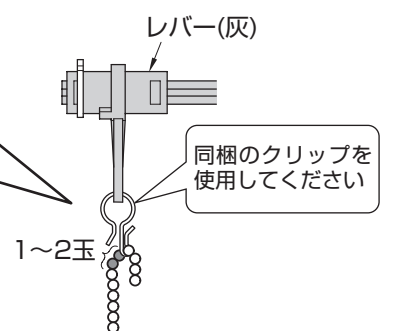
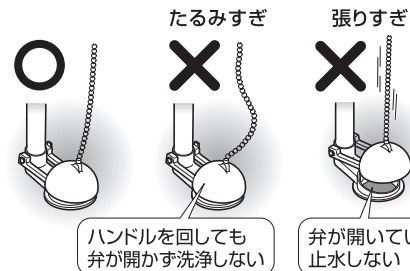


- ④ 玉鎖の長さを調整する。

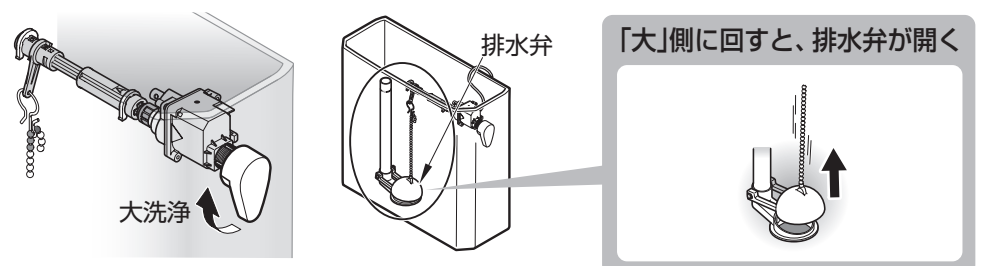
排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態でスリットに差し込む
(レバー部スリットに差し込むことで適度(約1~2玉)にたるみます)

注意

【玉鎖の長さ調整】
●玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと



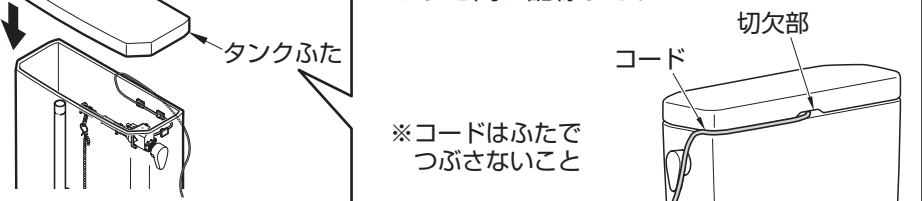
- ⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する。
※レバーがボールタップなどに干渉しないこと。



2 コードフックの取り付け

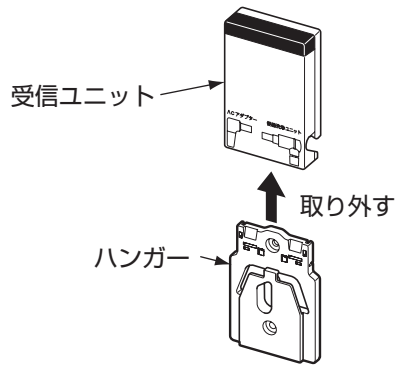
- ① コードフックを貼り付ける。
① コードフックの貼り付け位置を決める。
※水がかからない位置にしてください。
② 貼付面の水滴をふき取る。
③ 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする。
※こすった後の粉はとってください。
④ コードフックをしっかり貼り付ける。

- ② コードをふたの切欠部に通して壁とタンクのすき間に配線する。

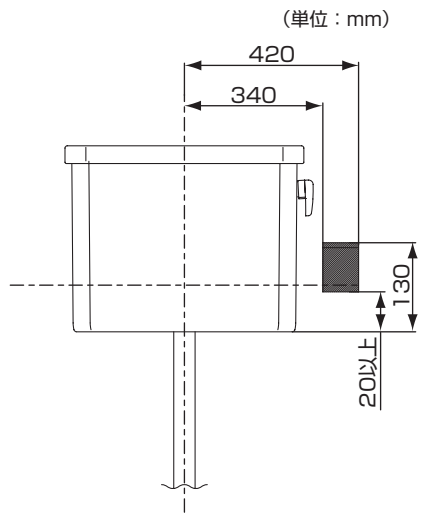


③ 受信ユニットの取り付け

①受信ユニットをハンガーから外す。



②受信ユニットの取付位置を確認する。



警告



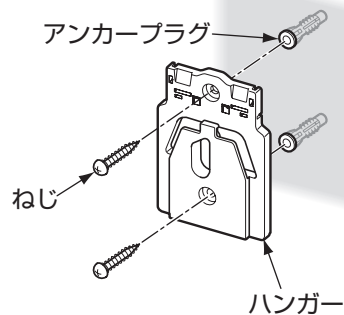
止水栓の真下やまわりにリモコンや受信ユニットを置かない
結露などにより火災や感電、故障の原因になります。

……受信ユニット推奨位置

- 注1) 給水位置の下には、水がかからないように受信ユニットを置かないでください。
- 注2) リモコンと受信ユニットは、できるだけ同じ側に置いてください。
- 注3) 棚があると、受信性能が低下しますので、棚の下には設置しないでください。
- 注4) 便器洗浄ユニットのコードとACアダプターのコードが届く範囲内で設置してください。
※コードの長さは便器洗浄ユニット1.5mです。
- 注5) 受信ユニット推奨位置の中に受信ユニットが完全に入るように設置してください。

③ハンガーをねじで壁に取り付ける。

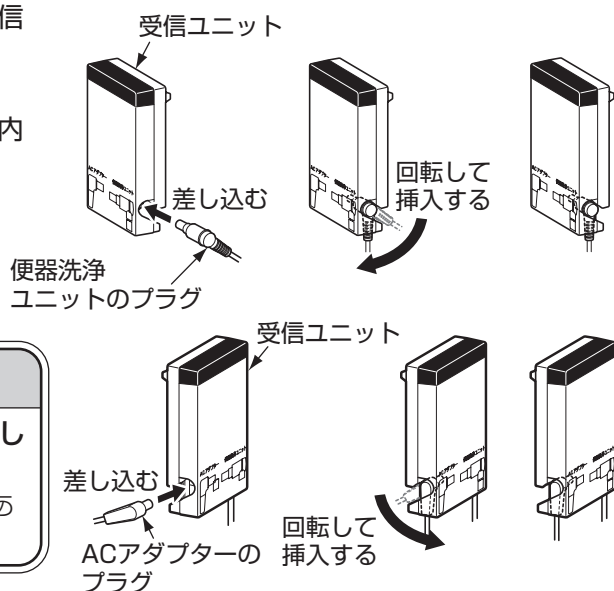
- 壁にφ3の下穴をあけると取り付けやすくなります。
- 石膏ボードやタイルの壁の場合は、φ6深さ33mmの下穴をあけ、付属のアンカープラグを使って取り付けてください。



④ プラグの取り付け

便器洗浄ユニットのプラグとACアダプターのプラグを受信ユニットに差し込む。

- ①それぞれのプラグを受信ユニットに差し込む。
(右下图参照)
- ②下に回転させ、カバー内に納める。

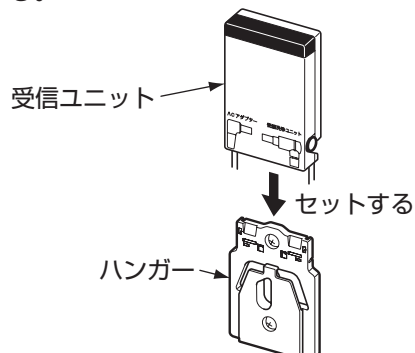
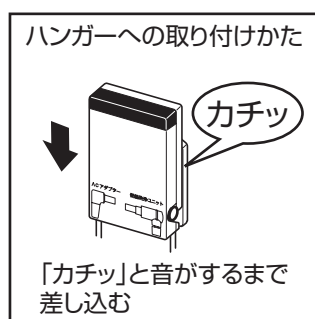


注意



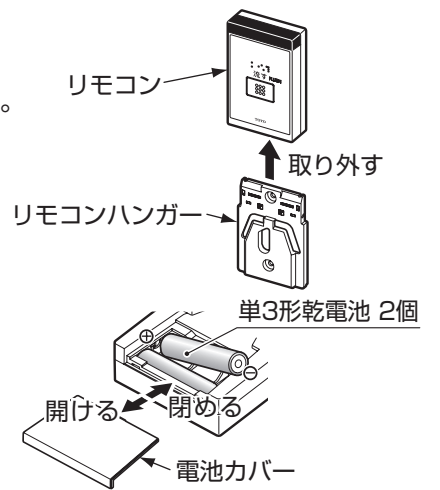
プラグを逆に差し込まない
壊れる可能性があります。

③受信ユニットをハンガーにセットする。

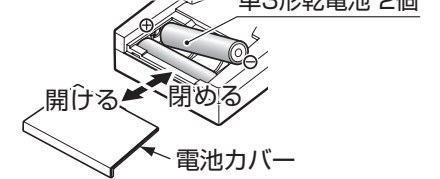


⑤ リモコンの取り付け

①リモコンをリモコンハンガーから外す。



- ②電池カバーを開け、リモコンに乾電池を入れる。
※⊕⊖を間違えないでください。
※リモコンは電池を2個使用します。



③次の確認を行ってリモコンの取付位置を決める。

【操作性の確認】

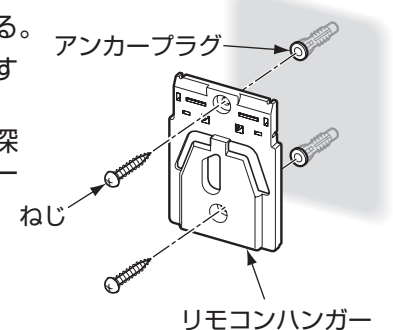
- 使用状況に応じた操作を行い、取付位置を決めてください。
- ※室内の広さ、壁、材質などの条件により、リモコンの受信性能が変わることがあります。

【作動の確認】

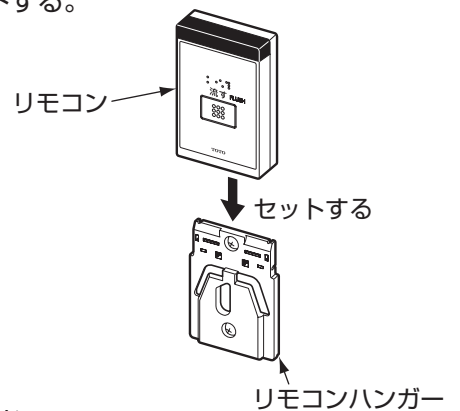
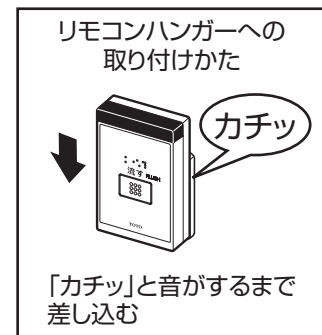
- 万一、リモコンで作動しない場合は、リモコンの位置を変えて、確認してみてください。

④リモコンハンガーをねじで壁に取り付ける。

- 壁にφ3の下穴をあけると取り付けやすくなります。
- 石膏ボードやタイルの壁の場合は、φ6深さ33mmの下穴をあけ、付属のアンカープラグを使って取り付けてください。

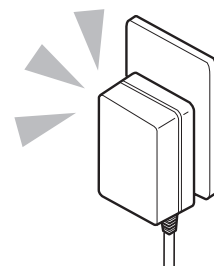


⑤リモコンをリモコンハンガーにセットする。



⑥ACアダプターをコンセントに差し込む。

ACアダプターの差し込みプラグを根元まで確実にコンセントに差し込む。



警告



必ず実行

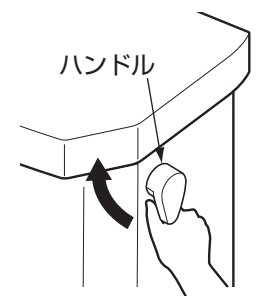
ACアダプターは、必ずコードが下向きになるように取り付ける
コードを上向きに取り付けると、ACアダプターの差し込みがあまくなり、感電の原因になります。

取り付け後の確認

① ロータンクの止水栓を開ける

② 手動で便器洗浄を確認する

ハンドルを手で操作して、便器洗浄が正常に行われることを確認する。

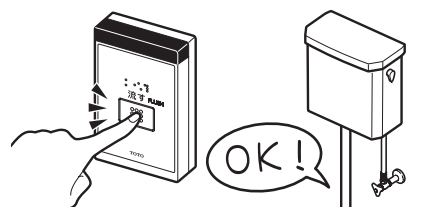


正常に作動しない場合

- ハンドルは正しく取り替えましたか？
- 玉鎖を間違えて取り付けていませんか？
- 玉鎖がたるみ過ぎ、張り過ぎていませんか？

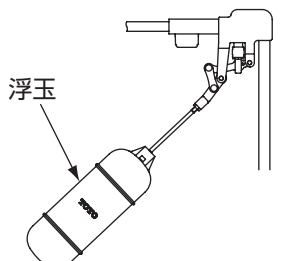
③ リモコンによる便器洗浄を確認する

スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する。
※連続して押すと作動しません。
10秒以上間隔をとってください。



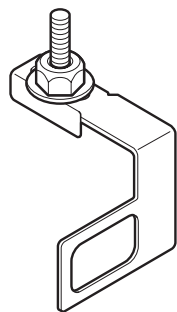
④ ボールタップの作動確認を行う

作動中にレバーがボールタップの浮玉に当たると、便器洗浄の作動不良やボールタップの止水不良の可能性がります。



ふた固定式平付タンクに取り付ける場合は別途、取付ユニットをご購入のうえ「ふた固定式平付タンクと組み合わせる場合」を行ってください。

取付ユニット (HH21018)

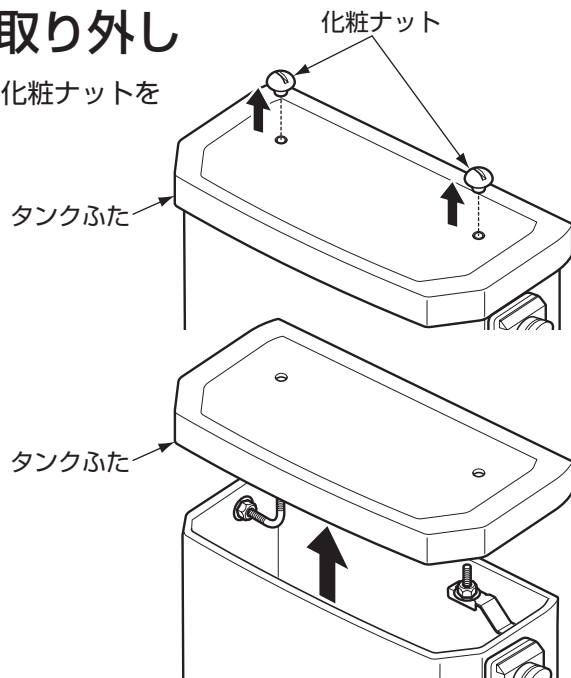


ふた固定式平付タンクと組み合わせる場合

① 化粧ナットの取り外し

① タンクふたを固定している化粧ナットを取り外す。

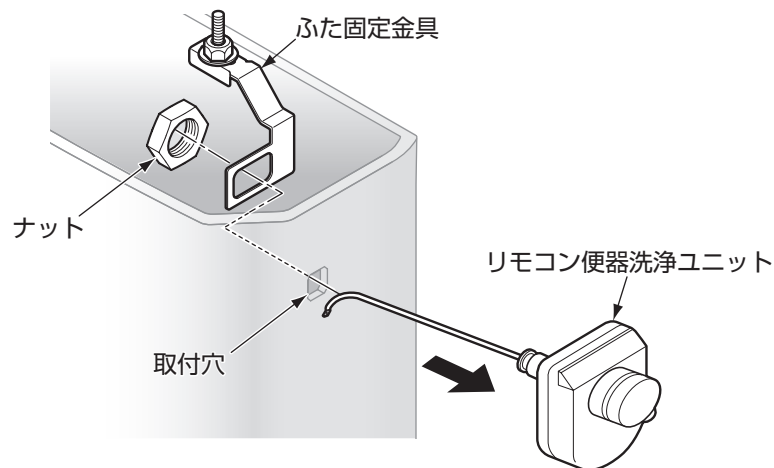
② タンクふたを取り外す。



② リモコン便器洗浄ユニットの取り外し

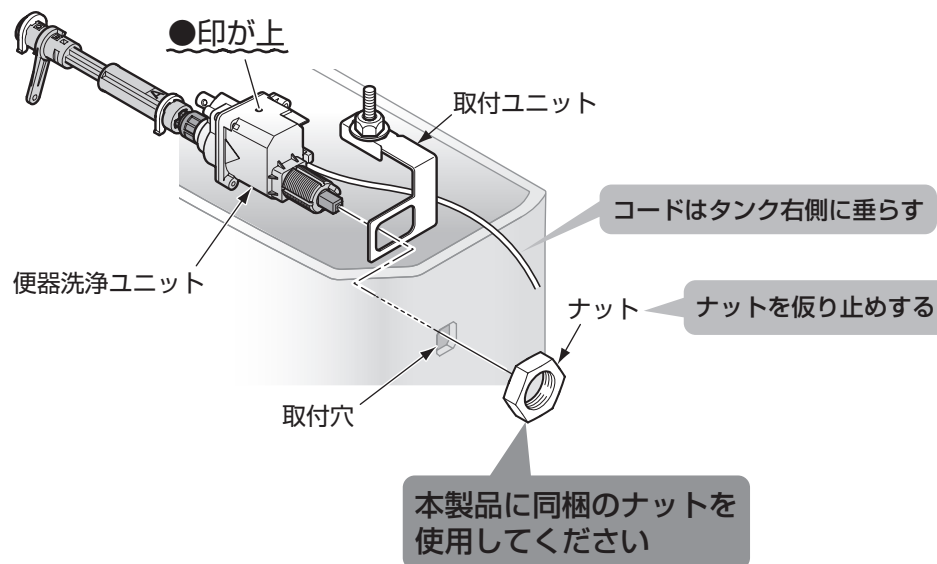
リモコン便器洗浄ユニットを取り外す。

※取り外したナット、ふた固定金具、リモコン便器洗浄ユニットは使用しません。

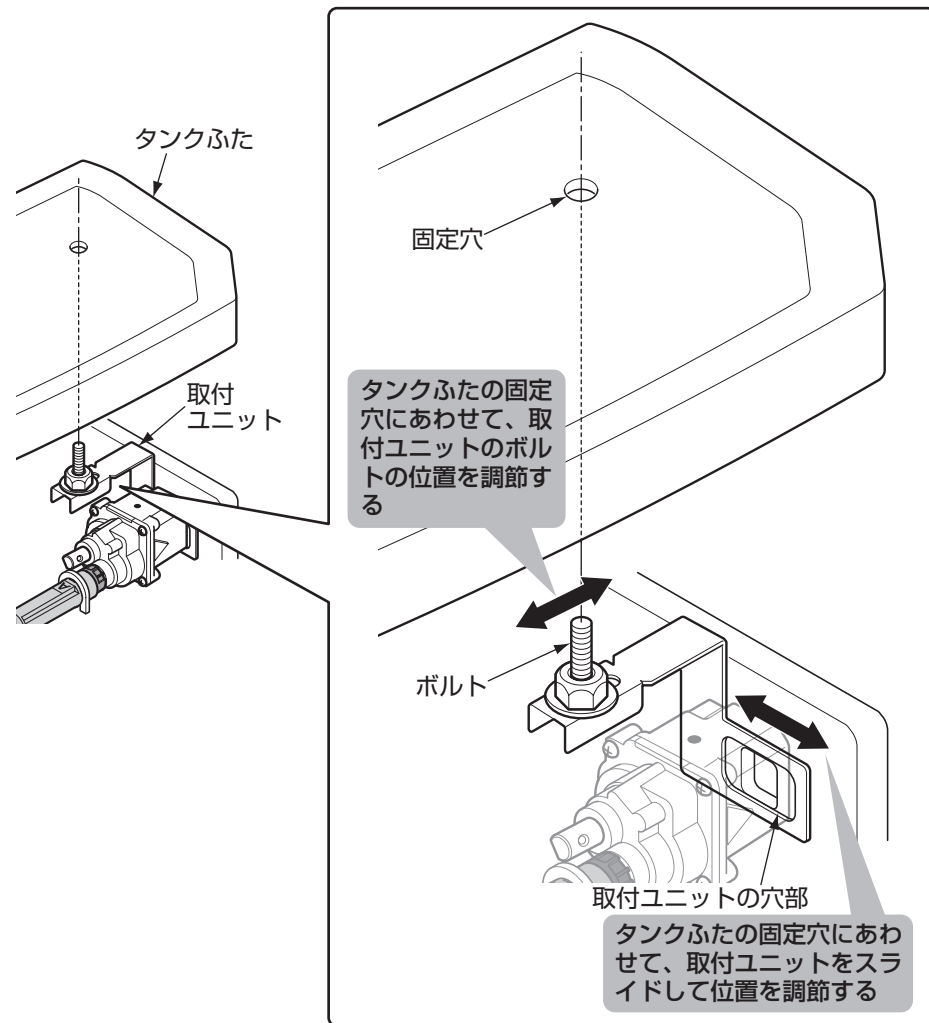


③ 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてタンクに取り付ける。



② 取付ユニットはタンクふたの固定穴にあわせて調節する。

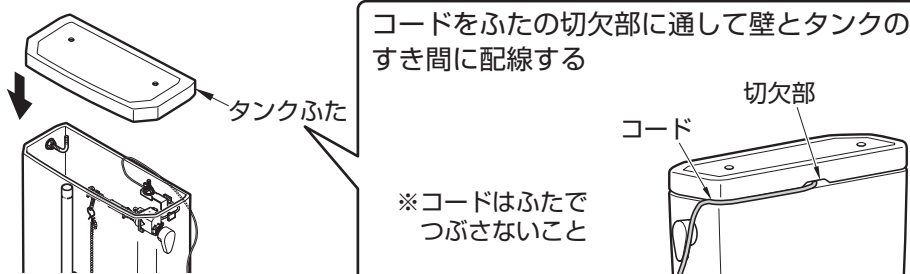


③ タンクとのすき間がなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかり締め付ける。

④ 便器洗浄ユニットの取り付けの続き

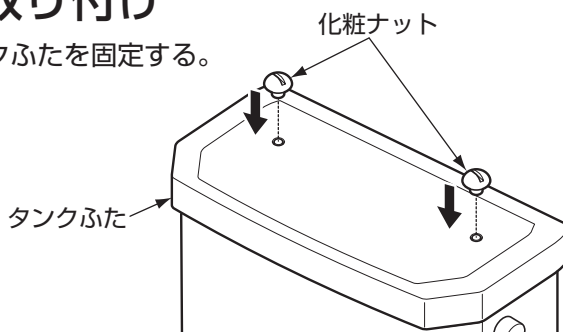
便器洗浄ユニットの取り付けの続きは「取付方法の①③」から「取り付け後の確認」までを行ってください。

注意



⑤ 化粧ナットの取り付け

化粧ナットを取り付け、タンクふたを固定する。



※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。